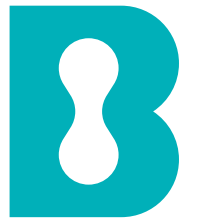


B-EN-Gの SAP S/4HANA 導入支援サービス

ビジネスエンジニアリング株式会社
ソリューション事業本部



B-EN-G

Business Engineering for Growth

B-EN-Gは、お客様の既存システムなどの現状を踏まえつつ、
新たなアーキテクチャ・テクノロジーの活用により、
デジタル変革を目指したSAP S/4HANA及びSAP
S/4HANA Cloudの導入を支援します。

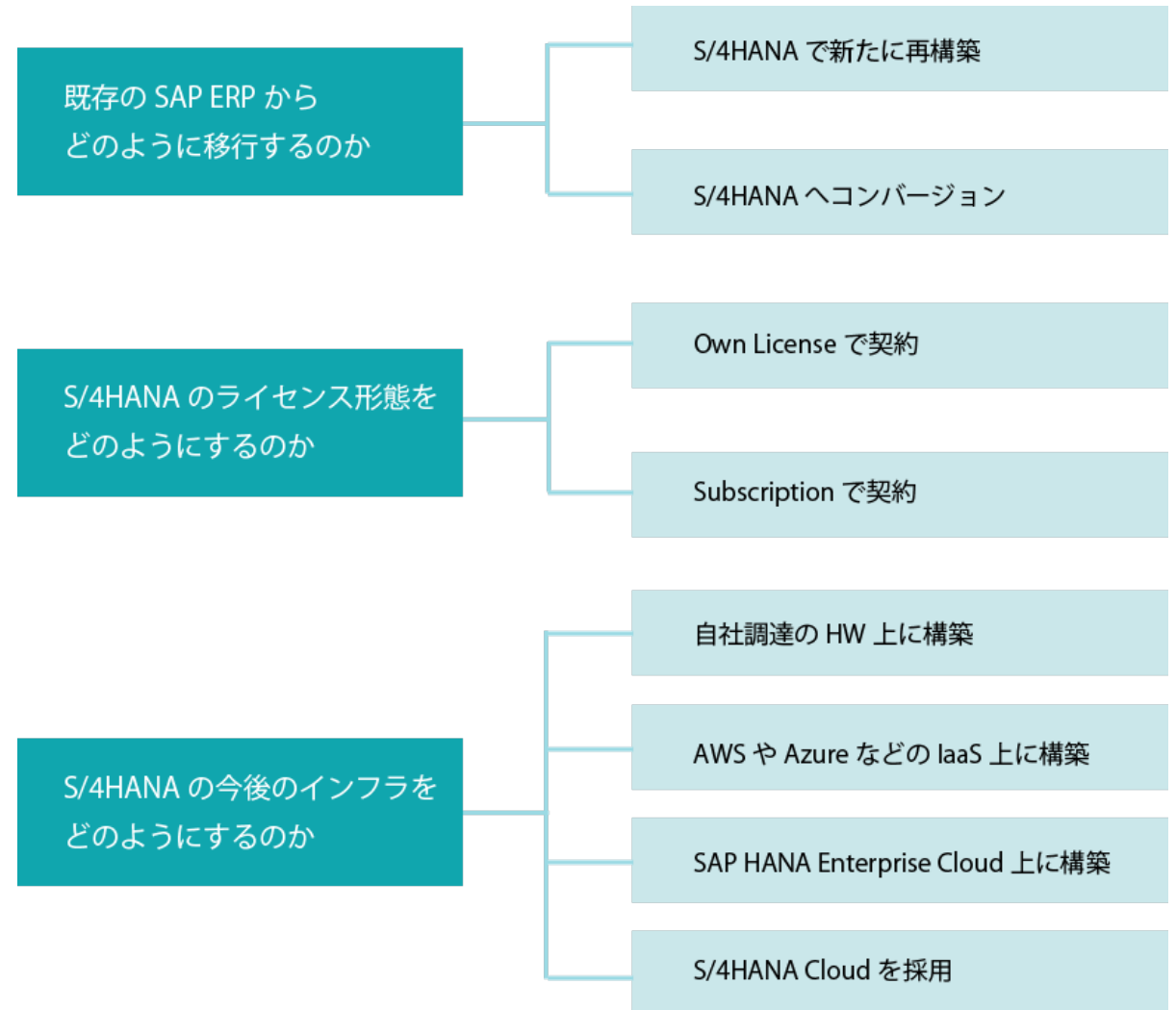
検討のための視点①

貴社にとって最適な移行方針の選択

既にSAP ERPをご利用の企業が、SAP S/4HANAへの移行を検討する上では、まず移行に向けての方針を決める必要があります。

既存のSAP資産を有効活用したいという考えは多くの企業で共通するものの、そのままコンバージョンを行うのか、移行を機に業務改革も進めることでSAP S/4HANAとして再構築するのか、自社ハードウェアの運用を継続するのか、IaaSへの切り替えを行うのかなど、方針を検討すべき項目は多岐に渡ります。

しかし、検討を進める上で、どこから手をつけるべきかで迷われている企業が多いことも実状です。



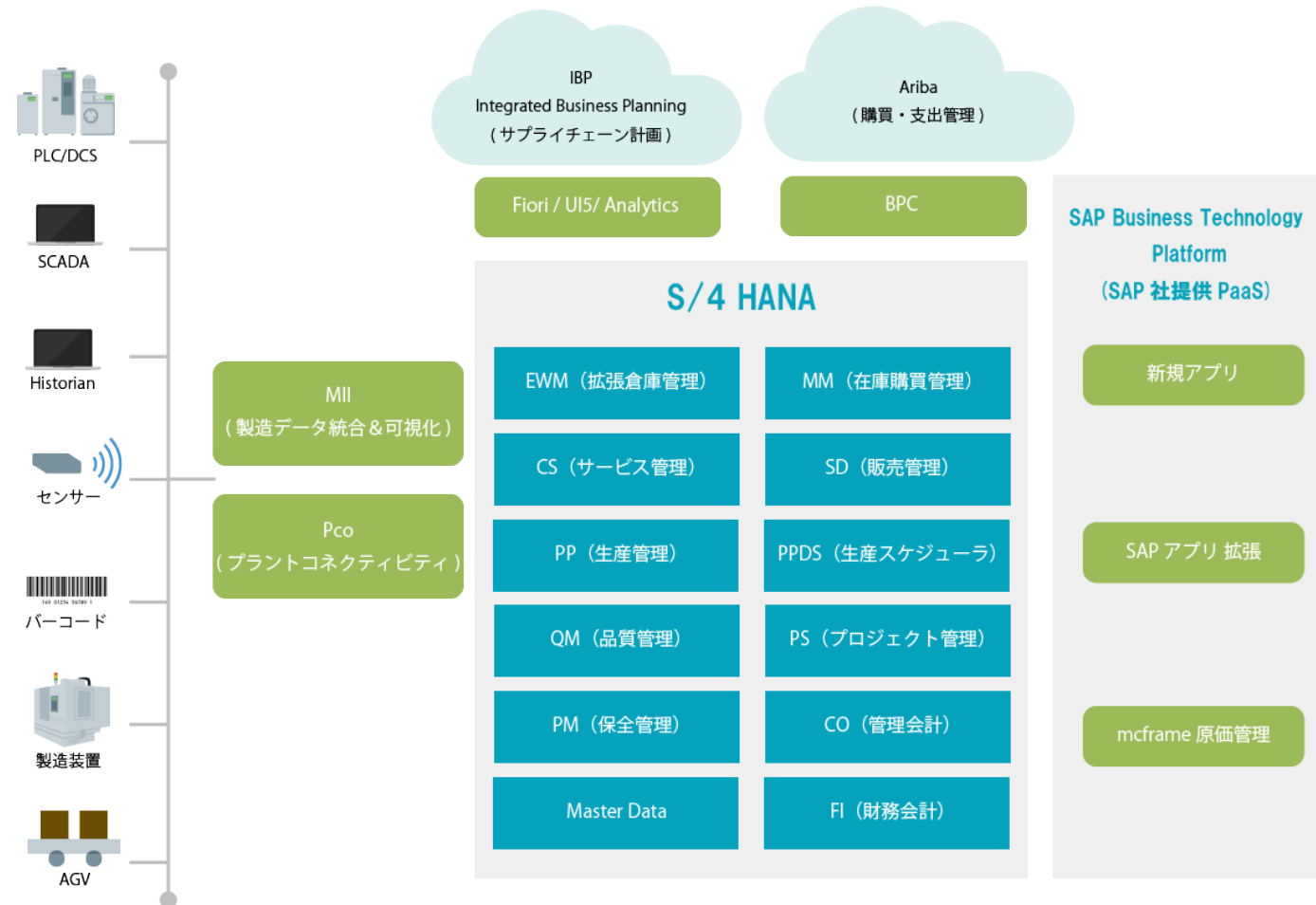
検討のための視点② ソリューション・スコープの方針

SAP ERP 6.0からSAP S/4HANAへと進化する中で、システムが提供する機能スコープに大きな変化が起きています。

例えば、

- ・従来は、SAP® Business Planning and Consolidation(BPC)やAPOで提供されていた機能の一部がSAP S/4HANAに取り込まれている。
- ・周辺のSAPソリューションとの連携により、企業のデジタル化を後押しする構造になっている。
- ・SAP Business Technology Platform(BTP)上での拡張開発により、ライブラリなどSAPが持つ資産を活用できる。

こうした利点を最大限に有効活用し企業のデジタル変革を推進するためには、全体感を持った検討が重要となってきます。



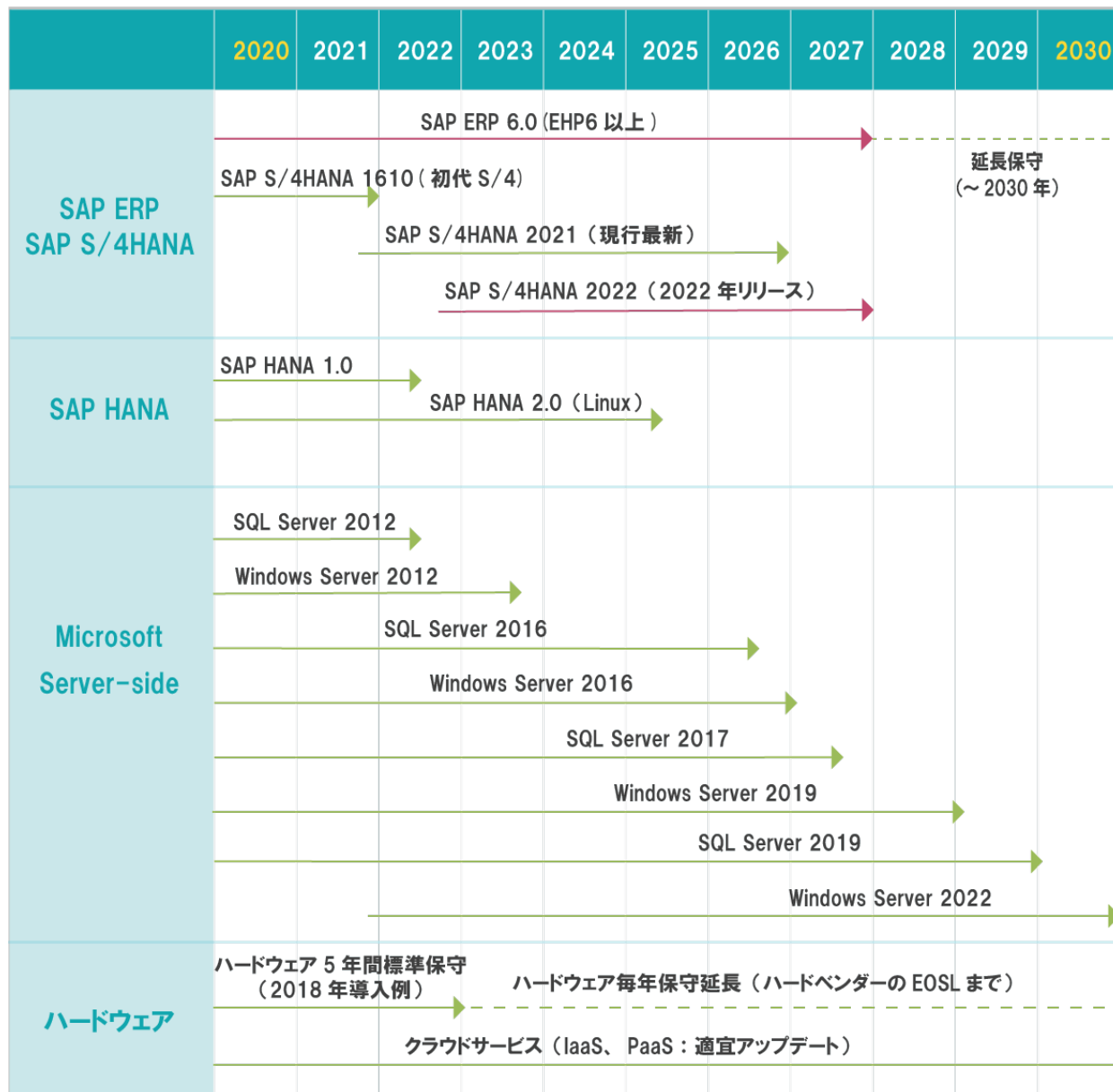
検討のための視点③ HW・MWを含めた保守期限の考慮

SAP ERP 6.0のメインストリーム保守が2027年に終了することがハイライトされていますが、SAP S/4HANAへの移行時期や手順を検討する上では、アプリケーション、ミドルウェア、ハードウェアなどに関する個社の状況を考慮する必要があります。

アプリケーションの観点では、エンハンスメントパッケージがどこまで適用されているのか、Unicode化は済んでいるのかなど、現状のSAP ERPの状況によって対応が変わってきます。

ミドルウェアやハードウェアの観点では、現状のOSやDBの保守期限のタイミング、ハードウェアの保守期限、次のタイミングでIaaSへの切り替えを行うのかなど、それぞれの企業における状況によって対応が変わってきます。

SAP S/4HANAへの移行タイミングだけでなく、移行に向けた準備を行うためにも、アプリケーション、ミドルウェア、ハードウェアを含めた時期の考慮も重要です。



※2022 年 9 月作成

B-EN-Gが提供する SAP S/4HANA移行支援サービス

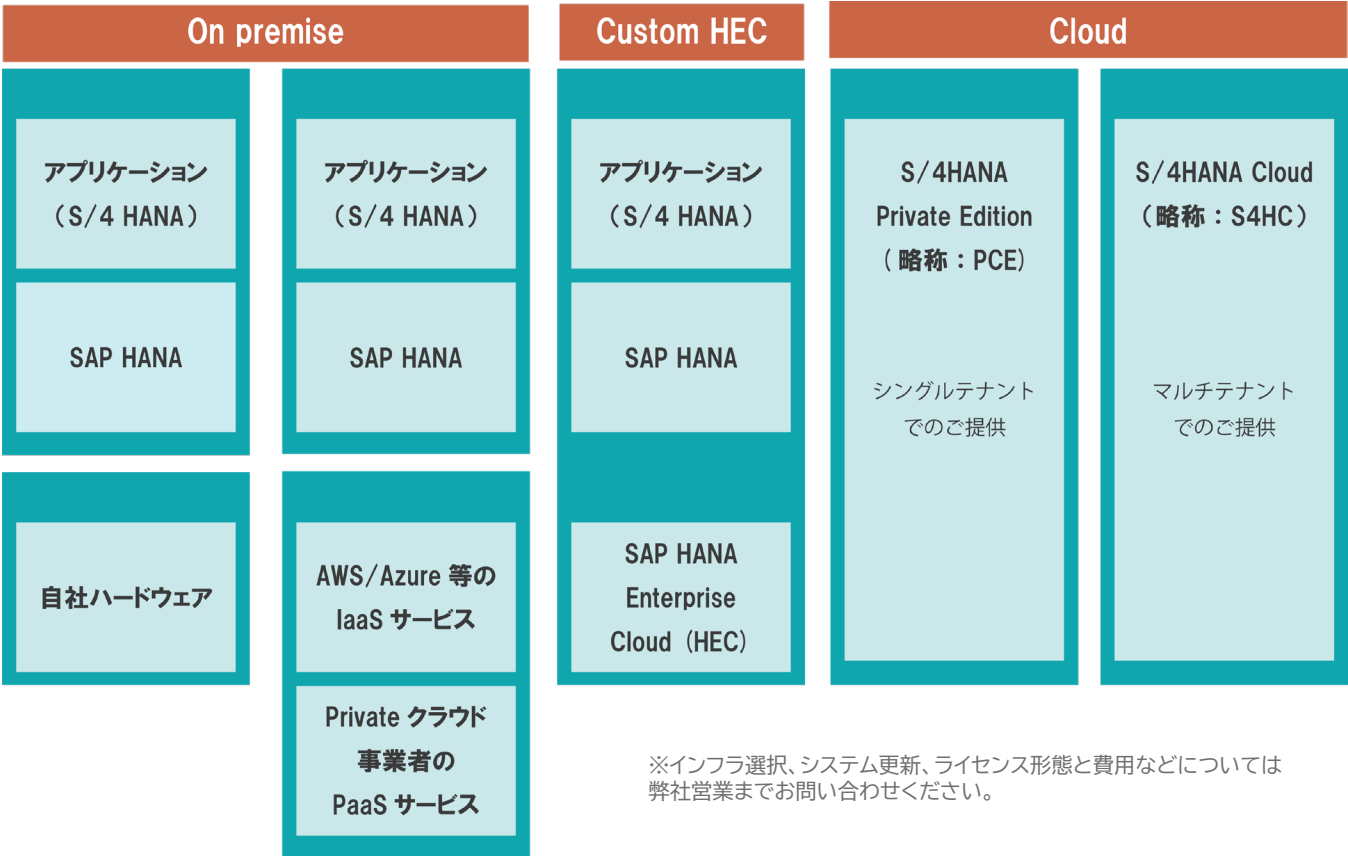
25年以上にわたるSAPパートナーとしての経験、多様な業種企業へのSAP S/4HANA導入実績、SAPが提供するIBP/BPC/Aribaなどのソリューションの経験と実績などをベースに、B-EN-Gはお客様のSAP S/4HANAへの移行をご支援します。

複数選択肢がある SAP S/4HANAの提供形態

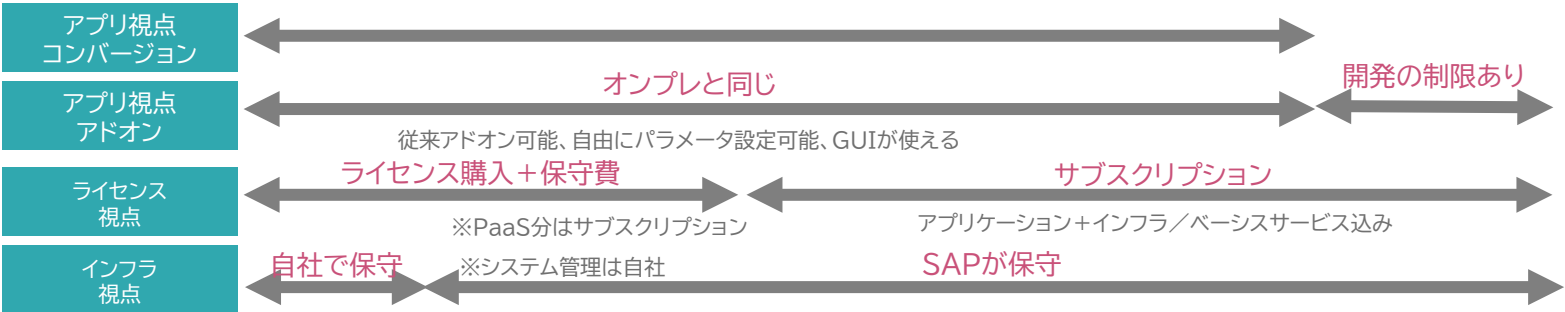
デジタル変革に対応する次世代基盤として期待されるSAP S/4HANAにおいては、オンプレミスで導入するスタイルから、クラウドで利用するスタイルまで、多くの選択肢が用意されています。

形態により、アドオンの自由度、費用、自社における保守範囲は異なります。

B-EN-Gは、オンプレミスでの導入支援から、クラウドで利用するための支援まで、幅広く対応することで、お客様の多様なニーズにお応えします。



※インフラ選択、システム更新、ライセンス形態と費用などについては弊社営業までお問い合わせください。



サービスの特長①

計画策定から移行まで一貫してサポート

B-EN-Gは

- 豊富なERP導入実績(特にロジスティクス・生産領域への導入実績)
- LoBソリューション(IBP、Ariba)と連携した統合プロセスの提供
- 連結会計・予算管理(BPC)やBI(SAC)などEPMソリューション
- Side by Side(BTP)を含む幅広い拡張開発・インテグレーション力
- アプリケーションだけでなく、ミドルウェア・ハードウェアまで含めたトータルでの検討支援

これらをベースに、お客様が現在利用されているSAP ERPシステムからSAP S/4HANAへ移行するための計画策定から移行実施までをワンストップでご支援する「SAP S/4HANA 移行支援サービス」を提供いたします。



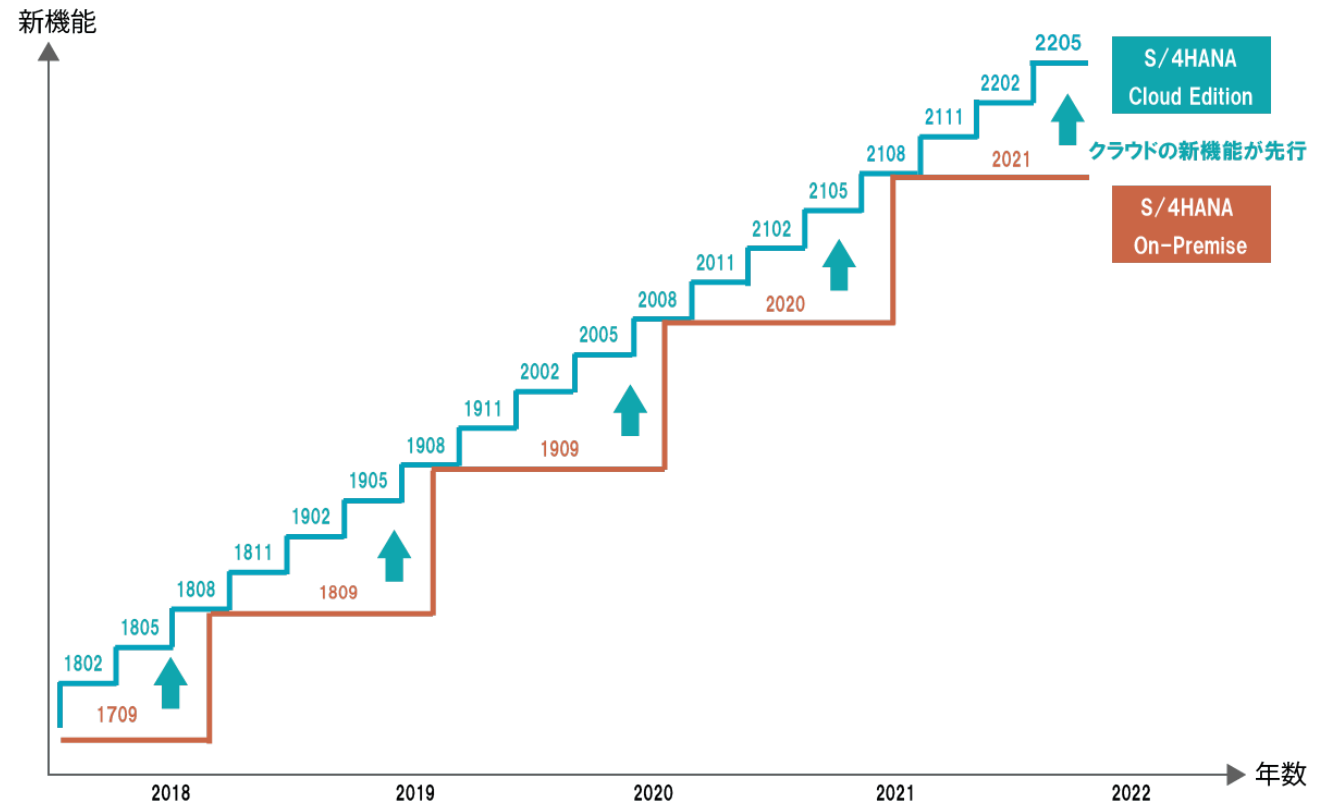
サービスの特長②

SAP S/4HANAの新機能を考慮した検討

SAP S/4HANAは、定期的に機能進化を継続しています。

導入検討においては、SAP S/4HANAが提供する機能の最新状況を把握することが重要であるとともに、SAPが提供するさまざまなソリューションとの連携や機能切り分けを踏まえ、お客様のデジタル変革に向けた道筋を考えることが重要です。

また、新機能はSAPのクラウドファーストの考え方のもと、先行してSAP S/4HANA Cloudにて四半期ごとに提供され、オンプレミスでは1年に一度、遅れて提供されます。B-EN-Gは、SAP S/4HANAのオンプレミスの検証環境だけでなく、SAP S/4HANA Cloudの検証環境を用意し、継続的に機能検証を実施することで、常に最新の機能を把握し、総合的な観点でお客様の検討をご支援します。



B-EN-Gが提供するサービス その1

アプリケーションの自由度を
重要視される企業様へ

サービスの特長 アプリ・ベース・インフラ 領域一体型でのサポート

SAP S/4HANAへの移行は、業務へのシステム適用を見直す契機であるとともに、システムアーキテクチャを再考するタイミングともなります。

B-EN-Gは、業務に対するアプリケーションコンサルティングだけでなく、ベース・インフラでのコンサルティングを数多く実施してきており、SAP S/4HANAへの移行においてもアプリケーション・ベース・インフラ一体型での検討をご支援します。



アプリ・ベース・インフラ一体型での検討

アプリケーション

- S/4HANA への移行のタイミングで業務改革も並行して検討するのか。
- S/4HANA で業務をどこまでカバーし、スコープから外れた部分をどのように実装するか。
- どれだけの UI を Fiori に変更するのか。
- アドオンへはどのような影響があるのか。影響するアドオンはどのくらいあるのか。
- その上でアドオンの移行をどうすべきか。(改修 or S/4 標準化 or BTP 化)

ベース

- S/4HANA への移行パスをどのようにすべきか。
- S/4 化にともないどのような影響があるのか。
- 移行時のダウンタイムはどれだけ必要か。ダウンタイムを短縮するための移行手法はあるのか。
- 可用性、災害対策など業務継続性レベルはどのように考えるか。

インフラ

- オンプレのハードウェアを継続するのか、AWS や Azure などのクラウド環境にシフトするのか。
- 更には、インフラ・BASIS 運用管理含めて SAP 社 HEC を採用するのか。
- S/4HANA のサーバサイジングはどのようにすればよいか。
- クラウド環境を採用する場合、どのような基盤構成とするのか。どのような運用とするのか。

S/4HANA にて
再構築

S/4HANA へ
コンバージョン

SAP S/4HANA移行で AWS/Azureの利用をご検討中のお客様へ

SAP S/4HANAへの移行は、現行のハードウェアやOS・ミドルウェアの保守期限などを踏まえた移行時期、SAP ERP 6.0との相違、現行アドオン部分の取り扱い、周辺業務領域との切り分けといったアプリケーション視点での問題や、移行時の許容ダウンタイムや費用・期間の把握など移行そのものに関わる問題を、総合的な視点で検討して課題を乗り越える必要があります。

B-EN-Gは、インフラおよびSAPベーススに専門的知見を有するBeeXと、アプリケーションの機能に知見を有するB-EN-Gが一体となって、基幹システムの周辺領域も含めた検討を行い、お客様のSAP S/4HANAコンバージョン計画立案を支援する、「RAPサービス」をご提供しています。

インフラ・ベースス・アプリケーション領域一体型
SAP S/4HANA コンバージョン計画立案支援
「SAP S/4HANA RAPサービス」

SAP S/4HANA への移行は、現行のハードウェアや OS・ミドルウェアの保守期限などを踏まえた移行時期、SAP ERP 6.0 との相違、現行アドオン部分の取り扱い、周辺業務領域との切り分けといったアプリケーション視点での問題や、移行時の許容ダウンタイムや費用・期間の把握など移行そのものに関わる問題を、総合的な視点で検討して課題を乗り越える必要があります。

「RAP サービス」は、インフラおよび SAP ベーススに専門的知見を有する BeeX と、アプリケーションの機能に知見を有する B-EN-G が一体となって、基幹システムの周辺領域も含めた検討を行い、お客様の SAP S/4HANA コンバージョン計画立案を支援します。

「RAP サービス」とは

「RAP サービス」は、インフラ・ベースス・アプリケーション領域一体型のサービスです。SAP S/4HANA 移行計画立案を、ロードマップ (Roadmap)、アセスメント (Assessment)、PoC (Proof of Concept) の3段階に分けて個別にご提供します。

Roadmap	Assessment	PoC
ロードマップ検討 (1ヶ月)	影響分析・予測化 (3ヶ月)	最終計画作成 (3~5ヶ月)
- ヒアリングシートをもとにインタビュー・ヒアリングを実施 - ロードマップの策定 - 予算・期間外訳の把握	- 分析シートを通じて、SAP S/4HANA 移行に伴う影響度の高い把握 - SAP S/4HANA 新機能の活用による効率化の把握 - 最終計画作成による、予算決定	- Sandbox 環境でのコンバージョン検証による移行計画、移行方針の見える化 - 新機能導入方針の決定 - 最終計画作成による、予算決定

* PoC: Proof of Concept試験

「RAP サービス」の特徴

事前検討を3つのサービスに分離、Step1「Roadmap」を組み込み、移行方針、予算、期間の外郭を早めに把握

全体像をつかむ段階を踏むことにより、具体的な範囲を対象にするアセスメントの手戻りなどの無駄も排除。しかも Step1は短期間、定額で提供

2 インフラ・ベースス・アプリケーション領域一体型のサービス

周辺アプリケーションも含め、総合的な見地から、移行方針、予算、期間などの計画立案が可能

3 デジタル変革への対応を事前に検討

既存 ERP の経験の豊富さだけでなく、SAP のクラウド製品も取り扱う B-EN-G ならではの幅広い知見で、利用可能な新機能・変革モジュールの分析・検討結果を提供

4 クラウド環境の活用により手軽に迅速に

Assessment: デモ環境、PoC 実行環境として AWS クラウド環境の御提供

1ヶ月

第1週 第2週 第3週 第4週 第5週

ヒアリングシート説明

ヒアリングシート記入

インタビュー調査

ロードマップ策定

結果報告

Business Engineering Corporation

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-4-6 桜通大洋第一生命ビル 12 階

Tel: 05-6390-1205 Fax: 05-6390-1201

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-4-6 桜通大洋第一生命ビル 12 階

Tel: 052-951-1277 Fax: 052-951-1288

E-mail: solution-info@b-en-g.co.jp URL: www.b-en-g.co.jp

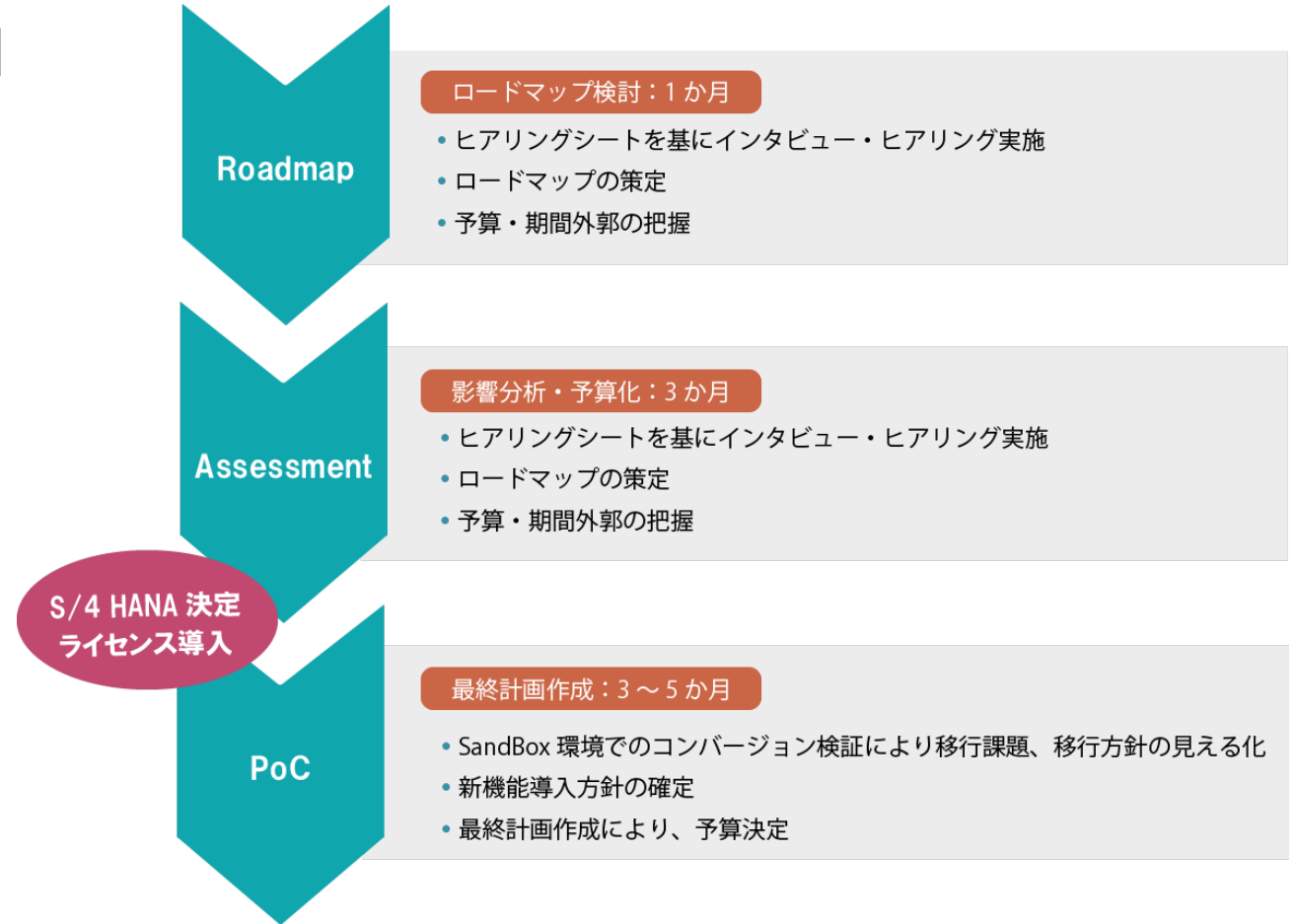
アプリ・ベシス・インフラ領域 一体型でのサポート「RAPサービス」

SAP S/4HANA移行計画立案を、
3段階に分けて個別にご提供

SAP S/4HANA化への道は各社各様であり、事前のアセスメントが重要です。

SAP社からS/4HANA化の為のツールは多く提供されており、段階に応じて適したツールを有効活用することができます。但し、それらのツールは現SAP環境で容易には使用できない為、検討初期段階では「RAPサービス」が有効です。

ロードマップ検討では本番コピー環境作成等で多額の費用をかけない形でコンバージョン可否・標準機能影響箇所・アドオン対応工数算出等を実施します。



B-EN-Gが提供するサービス その2

導入スピード・保守の軽さと
提供され続ける最新機能の活用を
重視されるお客様へ

海外拠点などへの導入に最適 SAP S/4HANA Cloud

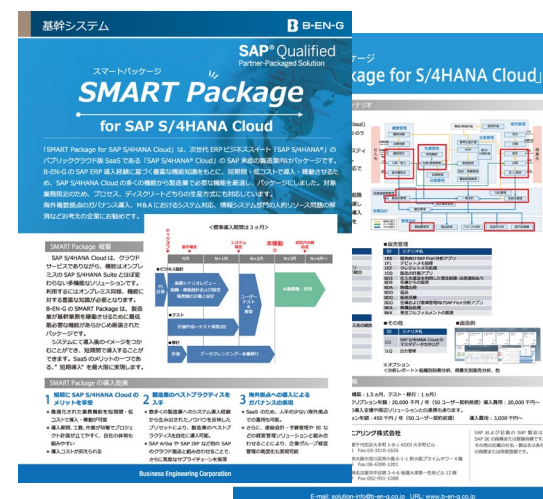
SAP S/4HANA Cloud(マルチテナントバージョン)は、SAP ERPのパブリッククラウド版で所謂SaaSですが基本的な業務プロセスは十分にカバーされており、四半期サイクルで業務効率化を推進する最新機能を享受できます。また、操作性を重視しFioriと呼ばれるWebベースの画面で直感的な操作ができ、全文検索機能も可能、様々なデバイスにも対応しています。

SaaSのメリットを享受しやすい海外複数拠点のシステムガバナンス導入、急速なM&A対応、情報システム部門の人的リソースの最小化などお考えの企業様にお勧めです。

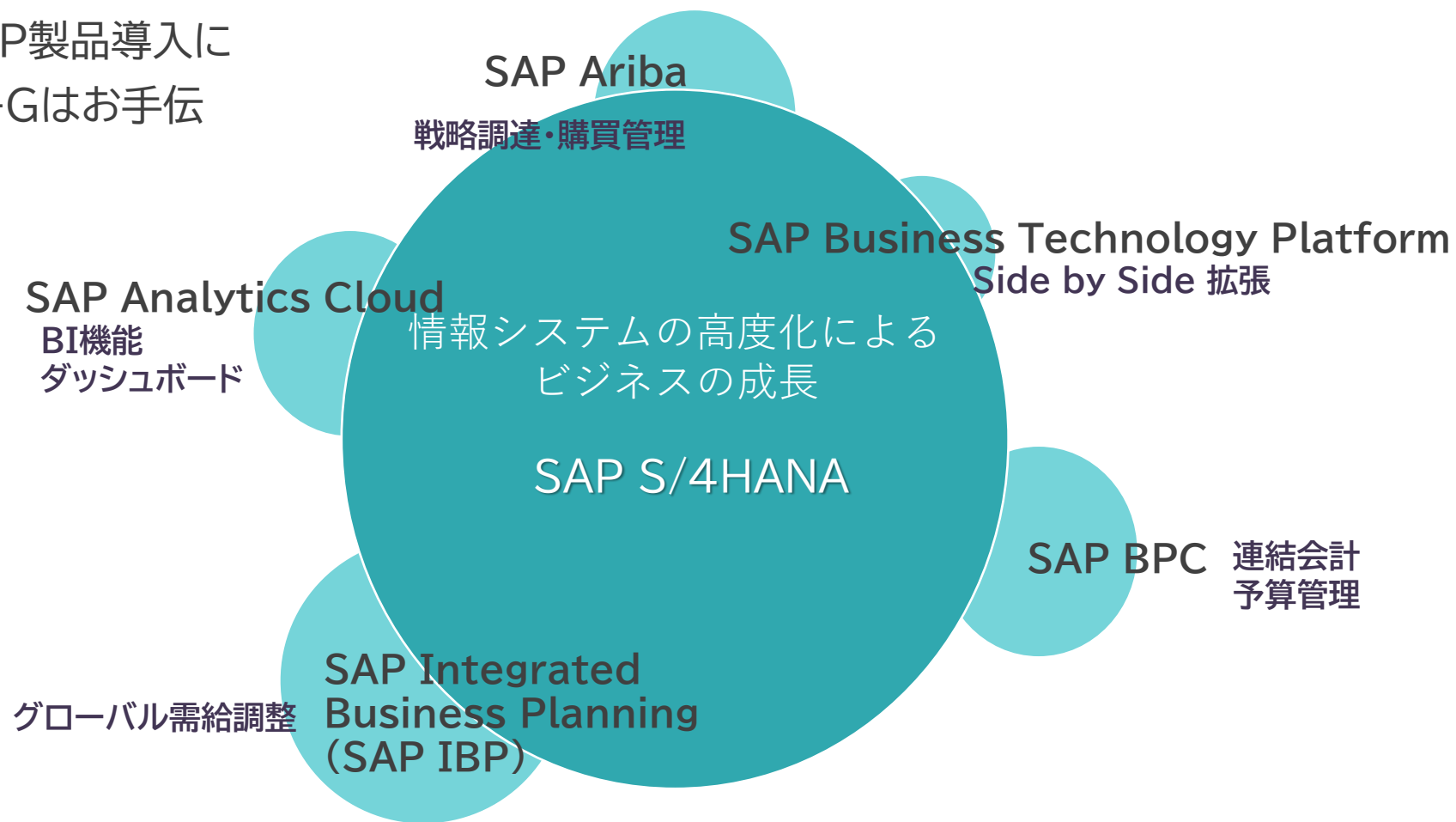
SMART Package for SAP S/4HANA Cloud

B-EN-Gでは、製造業様向けにSAP S/4HANA Cloud 導入パッケージ「SMART Package for SAP S/4HANA Cloud」を提供しています。

B-EN-GのSAP ERP 導入経験に基づく豊富な機能知識をもとに、SAP S/4HANA Cloud の多くの機能から製造業で必要な機能を厳選したパッケージです。
システムにて導入後のイメージをつかむことができ、短期間で導入ができます。



基盤ができた後、その他のSAP製品導入によるステップアップも、B-EN-Gはお手伝いいたします。



本件に関するお問い合わせ先

ビジネスエンジニアリング株式会社

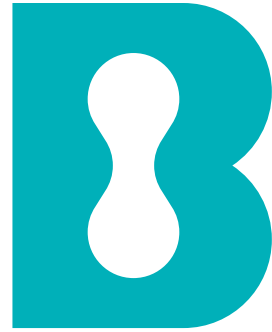
ソリューション事業本部営業本部

solution-info@b-en-g.co.jp

電話:03-3510-1622

東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル

URL:www.b-en-g.co.jp



B-EN-G

Business Engineering for Growth